

札幌市医療安全推進協議会第1回基幹会議 会議要旨

1 会長の選出及び副会長の指名

会長には、KKR札幌医療センター斗南病院長の加藤紘之委員が選出され、副会長には、札幌市医師会常務理事の松家治道委員が指名された。

2 議事

(1) 平成17年度の医療安全対策について

「医療機関及び薬局等の立入検査結果」、「市民相談結果の概要」、「医療安全相談窓口における相談体制」、「医療機関及び薬局に対する講習会」について説明し、了承された。

(2) 平成18年度の医療安全対策について

「医療機関及び薬局等の立入検査」、「医療安全相談窓口における相談体制」、「医療機関及び薬局に対する講習会」について説明し、了承された。
相談対応マニュアルの全体をもらえないかとの質問があり、「中身を精査した上で、その方向で検討する。」旨を回答した。

(3) 専門会議の設置及び委員構成について

専門会議のカテゴリーと委員構成について説明し、了承された。
また、情報提供に関する専門会議については、年度内に設置することで了承された。

医療事故及び院内感染対策に関する専門会議についても、早急に立ち上げるべきではないかとの質問があり、「医療機関からの相談窓口の部分としてはスタートさせたい。」旨を回答した。

(4) アドバイザーについて

アドバイザーの制度全般について説明し、了承された。
アドバイザーは、普通は委員以外の人を言うのではないかとの質問があり、「必ずしも基幹会議の委員だけに限らず、アドバイザーからの紹介や、保健所で別途委嘱する場合もある。」旨を回答した。

(5) 次回の基幹会議の開催日程等について

次回の会議開催について説明し、了承された。
年1回の会議というのは、何の役割も果たせないのではないかというジレンマに陥りやすく、あまり良くない。できるだけ活動性を高めてほしい旨の要望があった。

(6) その他

資料4の患者(市民)と医療機関との関係図に「選択」という言葉を入れるよう検討してほしい旨の要望があった。
保健所に寄せられた苦情相談事例をもっと委員に開示できないかとの質問があり、「相談者のプライバシーに配慮しながら、どのような形で出せるかを検討したい。」旨を回答した。